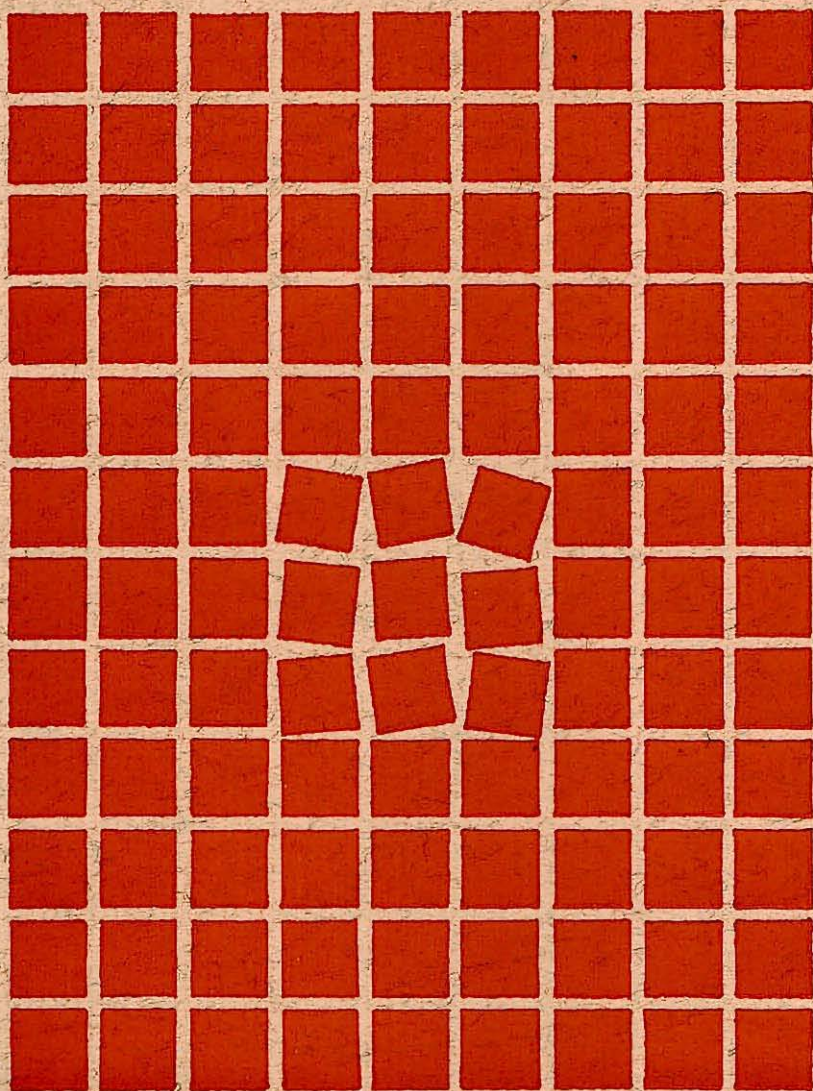


經濟資料研究 No. 13

ISSN 0385-3586



1978.10

經濟資料協會

目 次

経済学二次文献特集	
パネルディスカッション	
『経済学文献季報』再検討	木田橋 喜代慎 (3)
	松田 芳郎
	細川 元雄
	杉本 俊朗
レファレンスブックス	
経済学一般	宮地見記夫 (30)
経済学二次文献総目録：(昭和52年1月～12月)	(47)
研究余滴	
大塚金之助先生とビブリオグラフィー	細谷 新治 (61)
<hr/>	
書 評	
『産業情報総覧』	内田 星美 (67)
<hr/>	
わが国における『国富論』刊行200年記念行事：補遺	平松 系一郎 (73)
『国富論』刊行200年記念外国論文一覧：補遺	細川 元雄 (81)

Contents

For the Further Development of Our Bibliography: *Quarterly*

Bibliography of Economics

Kiyoharu Kidahashi

Yoshiro Matsuda

Motoo Hosokawa

Toshiro Sugimoto

Reference Books: Bibliographical Works on the Modern Japanese

Economy—General Reference Works—

Mikio Miyaji

Prof. Kinnosuke Otsuka and Bibliography

Shinji Hosoya

はじめに

「経済資料研究」13号は二次文献特集号として発行することになりました。

巻頭に掲載しましたのは、経済資料協議会が昭和51年度の総会を北海道大学経済学部で開催しましたときにおこなわれましたパネル討論の記録であります。「経済学文献季報」の編集は多くの難問をかかえており、増大しつつある文献量に対して限られた力でどう対処していくかが、協議会内部でもつねに問題になっています。おりしも、北海学園大学の木田橋喜代慎氏も二次文献について研究をすすめておられ、「季報」に関する分析と提言を本誌8号、9号に掲載されました。そこで協議会の総会が北海道で開かれた機会に、木田橋氏をお招きしてこのパネル討論を開催するはこびとなったものであります。なお、掲載にさいしまして、若干修正を加えましたことを御諒承下さい。

その他、レファレンスブックスのシリーズは、本号では経済学関係の一般的な二次文献について、一橋大学の宮地見記夫氏にまとめていただきました。また、研究余滴として、一橋大学の細谷新治氏に故大塚金之助先生と書誌についての思出をよせていただきました。

なお、前号でもお知らせしましたように、会員機関作成の二次文献目録は、今後毎年掲載することになり、今回は1977年分を掲載いたしました。前号の補遺とあわせ御利用下さるようお願いいたします。

1978年10月

経済資料協議会
出版委員会